

～さらなる授業の質向上を目指して～

教育グッドプラクティス機構長特別表彰式開催

東海国立大学機構では8月26日、名古屋大学において、第3回教育グッドプラクティス機構長特別表彰式を挙行了しました。本表彰は、両大学の教員の教育に対するモチベーションを高め、授業の質の向上を目指すことを趣旨としています。今年度から、より幅広い優れた教育実践を顕彰するため表彰制度を見直し、一般の授業科目に加え、連携開設科目及び機構の教育活動を表彰対象としました。その結果、他の模範となる特に優れた効果又は成果があったと認められた授業・教育活動として、岐阜大学より 3 件、名古屋大学より 5 件、機構の連携拠点支援事業より 1 件を選考しました。

表彰式には、松尾清一機構長、寺崎一郎教育基盤統括本部長、杉山誠岐阜大学副学長が出席されました。最初に、寺崎本部長より受賞者の紹介と審査の総括について説明があった後、受賞者に表彰状と副賞が授与されました。また、松尾機構長の挨拶では「創意工夫を重ねて成果を挙げられた教育実践を両大学で共有し、さらなる教育の質の向上につながることを期待しています。」と謝辞が述べられました。



(後列)伊藤和晃教授、VASSILEVA 特任教授、伊藤貴司教授、戸田教授、星野准教授、北教授
(前列)杉山岐大副学長、スフバートル特任助教、一柳教授、松尾機構長、上原教授、
野村名誉教授、寺崎本部長

○受賞者

<一般科目部門>

授業:美術論(美術史)

担当教員:岐阜大学教育学部 野村 幸弘 名誉教授

授業:アントレプレナーシップ入門

担当教員:岐阜大学高等研究院 上原 雅行 教授

授業:生物学基礎Ⅱ

担当教員:名古屋大学大学院生命農学研究科 一柳 健司 教授

授業:特殊講義(モンゴル法入門)

担当教員:名古屋大学大学院法学研究科 村上 正子 教授

名古屋大学グローバル・マルチキャンパス推進機構 スフバートル モロム 特任助教

授業:アカデミック・イングリッシュ PBL-国際共修科目・実践的科目の展開-

担当教員:名古屋大学大学院情報学研究科 馮(ホン) 翠(スイ)苑(エン) 講師

名古屋大学大学院情報学研究科 北 栄輔 教授

名古屋大学グローバル・マルチキャンパス推進機構 星野 晶成 准教授

授業:イノベーション体験プロジェクト

担当教員:名古屋大学大学院工学研究科 戸田 祐嗣 教授

<連携科目部門>

授業:自然科学総合(実用例から学ぶプラズマ)

担当教員:岐阜大学工学部 伊藤 貴司 教授

授業:Studium Generale A/B

担当教員:名古屋大学教養教育院 VASSILEVA Maria Nikolaeva 特任教授

<連携拠点支援事業部門>

取組:航空宇宙設計・生産融合人材育成プログラム

担当教員:航空宇宙生産技術開発センター／岐阜大学工学部 伊藤 和晃 教授